

2023年2月22日

PGF生命

(プルデンシャル ギブラルタ ファイナンシャル)
生命保険株式会社

2022年度第3四半期業績のお知らせ

PGF生命（プルデンシャル ギブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社、代表取締役社長 兼 CEO 得丸 博充）の2022年度第3四半期（2022年4月1日～2022年12月31日）の業績について、以下のとおりお知らせいたします。

当期の新契約業績（個人保険及び個人年金保険合計）について、新契約高は5,258億円（前年同期比170.9%増）、新契約年換算保険料は286億円（前年同期比219.5%増）となりました。

また、個人保険及び個人年金保険合計の保有契約高は6兆1,923億円（前年度末比5.8%増）、保有契約年換算保険料は2,735億円（前年度末比6.4%増）となりました。

保険会社の本業の収益を示す基礎利益は、218億円（前年同期比163.8%増）となりました。また、経常利益は241億円（前年同期比175.0%増）、四半期純利益は168億円（前年同期比185.1%増）となりました。

財務の健全性を示す指標の1つであるソルベンシー・マージン比率は、783.1%（前年度末差24.8ポイント増）となりました。

2022年度第3四半期業績の主要指標

■ 新契約高	5,258億円	前年同期比	170.9%増
■ 新契約年換算保険料	286億円	前年同期比	219.5%増
■ 保険料等収入	9,647億円	前年同期比	213.4%増
■ 基礎利益	218億円	前年同期比	163.8%増
■ 経常利益	241億円	前年同期比	175.0%増
■ 四半期純利益	168億円	前年同期比	185.1%増
■ 保有契約件数	65万5千件	前年度末比	7.4%増
■ 保有契約高	6兆1,923億円	前年度末比	5.8%増
■ 保有契約年換算保険料	2,735億円	前年度末比	6.4%増
■ 総資産	5,385億円	前年度末比	8.4%増
■ ソルベンシー・マージン比率	783.1%	前年度末差	24.8ポイント増

※ 契約高及び年換算保険料は、個人保険と個人年金保険の合計です。

※ 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。

※ 基礎利益の見直しに伴い、2022年度第1四半期の開示から、為替に係るヘッジコストを基礎利益に含めております。

添付資料：2022年度第3四半期業績のお知らせ

2022年度第3四半期業績のお知らせ

PGF生命（プルデンシャル ギブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社、代表取締役社長 兼 CEO 得丸 博充）の2022年度第3四半期（2022年4月1日～2022年12月31日）の業績は添付のとおりです。

<目 次>

1.	主要業績	1 頁
2.	資産運用の実績（一般勘定）	3 頁
3.	四半期貸借対照表	5 頁
4.	四半期損益計算書	6 頁
5.	経常利益等の明細（基礎利益）	8 頁
6.	ソルベンシー・マージン比率	9 頁
7.	特別勘定の状況	11 頁
8.	保険会社及びその子会社等の状況	11 頁

以 上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、百万円、%)

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末			
	件数	金 額	件数	金 額		
				前年度 末比	前年度 末比	
個人保険	596	5,773,160	644	107.9	6,121,557	106.0
個人年金保険	13	78,547	11	85.4	70,803	90.1
団体保険	—	6,004	—	—	5,847	97.4
団体年金保険	—	2,567	—	—	2,440	95.0

- (注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。
2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位：千件、百万円、%)

区 分	2021年度 第3四半期累計期間				2022年度 第3四半期累計期間					
	件数	金 額			件数	金 額				
		新契約	転換 による 純増加			前年 同期比	前年 同期比			
個人保険	19	191,428	191,428	—	96		488.3	525,873	274.7	525,873
個人年金保険	0	2,715	2,715	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。
3. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2021年度末	2022年度	
		第3四半期会計期間末	前年度末比
個 人 保 険	248,528	266,047	107.0
個 人 年 金 保 険	8,618	7,552	87.6
合 計	257,146	273,599	106.4
うち医療保障・ 生前給付保障等	5,713	6,161	107.8

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2021年度		2022年度	
	第3四半期累計期間	第3四半期累計期間	第3四半期累計期間	前年同期比
個 人 保 険	8,698	28,656	28,656	329.4
個 人 年 金 保 険	271	—	—	—
合 計	8,970	28,656	28,656	319.5
うち医療保障・ 生前給付保障等	511	582	582	113.9

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

(1) 資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	29,678	6.5	62,482	12.2
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	382,091	83.6	387,586	75.9
公 社 債	302,500	66.2	297,170	58.2
株 式	1,357	0.3	1,357	0.3
外 国 証 券	78,233	17.1	89,058	17.4
公 社 債	78,233	17.1	89,058	17.4
株 式 等	—	—	—	—
そ の 他 の 証 券	0	0.0	0	0.0
貸 付 金	2,835	0.6	3,057	0.6
不 動 産	117	0.0	189	0.0
繰 延 税 金 資 産	1,849	0.4	3,300	0.6
そ の 他	40,644	8.9	53,841	10.5
貸 倒 引 当 金	△0	△0.0	△0	△0.0
合 計	457,216	100.0	510,458	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	107,360	23.5	135,653	26.6

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

（単位：百万円）

区 分	2021年度末					2022年度 第3四半期会計期間末				
	帳簿 価額	時価	差損益			帳簿 価額	時価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	4,575	4,754	179	179	—	4,220	4,327	107	107	—
責任準備金対応債券	222,206	244,936	22,729	25,308	△2,579	221,403	223,059	1,656	10,508	△8,851
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	157,824	153,951	△3,872	312	△4,185	171,084	160,605	△10,478	215	△10,694
公 社 債	75,933	75,718	△214	291	△506	72,994	71,546	△1,447	139	△1,587
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	81,891	78,233	△3,658	20	△3,678	98,089	89,058	△9,031	75	△9,106
公 社 債	81,891	78,233	△3,658	20	△3,678	98,089	89,058	△9,031	75	△9,106
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	384,606	403,642	19,036	25,800	△6,764	396,708	387,992	△8,715	10,830	△19,545
公 社 債	302,715	325,409	22,694	25,780	△3,085	298,618	298,934	315	10,754	△10,438
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	81,891	78,233	△3,658	20	△3,678	98,089	89,058	△9,031	75	△9,106
公 社 債	81,891	78,233	△3,658	20	△3,678	98,089	89,058	△9,031	75	△9,106
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 市場価格のない株式等及び組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等及び組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

（単位：百万円）

区 分	2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末
子会社・関連会社株式	1,300	1,300
その他の有価証券	57	57
国内株式	57	57
外国株式	—	—
その他	0	0
合 計	1,357	1,357

(3) 金銭の信託の時価情報

2021年度末、2022年度第3四半期会計期間末とも保有していません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2021年度末 要約貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第3四半期会計期間末 (2022年12月31日現在)
	金 額	金 額
(資 産 の 部)		
現 金 及 び 預 貯 金	29,995	62,707
有 価 証 券	420,777	415,499
(う ち 国 債)	(234,524)	(232,803)
(う ち 地 方 債)	(698)	(698)
(う ち 社 債)	(67,277)	(63,668)
(う ち 株 式)	(1,357)	(1,357)
(う ち 外 国 証 券)	(115,718)	(115,778)
貸 付 金	2,835	3,057
保 険 約 款 貸 付	2,835	3,057
有 形 固 定 資 産	754	775
無 形 固 定 資 産	3,020	3,255
再 保 険 貸	28,856	39,344
そ の 他 資 産	8,903	10,655
繰 延 税 金 資 産	1,849	3,300
貸 倒 引 当 金	△0	△0
資 産 の 部 合 計	496,992	538,596
(負 債 の 部)		
保 険 契 約 準 備 金	332,902	324,728
支 払 備 金	2,861	4,767
責 任 準 備 金	329,795	319,698
契 約 者 配 当 準 備 金	245	262
再 保 険 借	28,254	45,501
そ の 他 負 債	41,798	50,079
借 入 金	25,000	25,000
未 払 法 人 税 等	2,382	5,444
リ ー ス 債 務	19	13
そ の 他 の 負 債	14,396	19,620
退 職 給 付 引 当 金	5,135	5,390
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	218	228
価 格 変 動 準 備 金	3,662	3,782
負 債 の 部 合 計	411,972	429,711
(純 資 産 の 部)		
資 本 金	11,545	16,545
資 本 剰 余 金	8,454	13,454
資 本 準 備 金	8,454	13,454
利 益 剰 余 金	66,081	82,942
利 益 準 備 金	50	50
そ の 他 利 益 剰 余 金	66,030	82,891
繰 越 利 益 剰 余 金	66,030	82,891
株 主 資 本 合 計	86,081	112,942
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△2,788	△7,544
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	1,726	3,487
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△1,061	△4,057
純 資 産 の 部 合 計	85,019	108,884
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	496,992	538,596

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2021年度 第3四半期累計期間 (2021年4月1日から 2021年12月31日まで)	2022年度 第3四半期累計期間 (2022年4月1日から 2022年12月31日まで)
		金 額	金 額
経 常 収 益		320,389	989,174
保 険 料 等 収 入		307,834	964,706
(うち保険料)	(167,344)	(568,144)
(うち再保険収入)	(140,489)	(396,561)
資 産 運 用 収 益		11,581	12,820
(うち利息及び配当金等収入)	(3,271)	(4,170)
(うち有価証券売却益)	(0)	(52)
(うち為替差益)	(3,036)	(8,574)
(うち特別勘定資産運用益)	(5,239)	(-)
そ の 他 経 常 収 益		974	11,647
経 常 費 用		311,609	965,028
保 険 金 等 支 払 金		275,936	907,016
(うち保険金)	(43,901)	(51,013)
(うち年金)	(1,844)	(2,439)
(うち給付金)	(8,831)	(6,576)
(うち解約返戻金)	(63,606)	(269,862)
(うちその他返戻金)	(1,090)	(12,933)
(うち再保険料)	(156,661)	(564,190)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		2,109	1,906
支 払 備 金 繰 入 額		220	1,906
責 任 準 備 金 繰 入 額		1,888	-
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0	0
資 産 運 用 費 用		3,538	8,373
(うち支払利息)	(708)	(709)
(うち有価証券売却損)	(0)	(105)
(うち金融派生商品費用)	(2,690)	(7,038)
(うち特別勘定資産運用損)	(-)	(351)
事 業 費		26,036	40,901
そ の 他 経 常 費 用		3,988	6,830
経 常 利 益		8,780	24,145
特 別 利 益		0	-
固 定 資 産 等 処 分 益		0	-
特 別 損 失		91	176
固 定 資 産 等 処 分 損		6	57
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		84	119
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		55	49
税 引 前 四 半 期 純 利 益		8,634	23,919
法 人 税 及 び 住 民 税		2,586	7,344
法 人 税 等 調 整 額		134	△285
法 人 税 等 合 計		2,720	7,058
四 半 期 純 利 益		5,913	16,861

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2022年度第3四半期会計期間末

1. 「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号2021年6月17日)を第1四半期会計期間の期首から適用し、当該適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、当該適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用しております。なお、四半期財務諸表に与える影響は軽微であります。

2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

イ. 当期首現在高	245百万円
ロ. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	31百万円
ハ. 利息による増加等	0百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	49百万円
ホ. 当第3四半期会計期間末現在高	262百万円

3. 株主資本の金額の著しい変動

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	株主資本 合計
当期首残高	11,545	8,454	66,081	86,081
当第3四半期会計期間末までの変動額				
四半期純利益			16,861	16,861
新株の発行(*1)	5,000	5,000		10,000
当第3四半期会計期間末までの変動額合計	5,000	5,000	16,861	26,861
当第3四半期会計期間末残高	16,545	13,454	82,942	112,942

*1 2022年6月29日付で、ジブラルタ生命保険株式会社より第三者割当増資の払込を受けております。

4. 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

注記事項

(四半期損益計算書関係)

2022年度第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純利益は、143,445円69銭であります。

2. 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	8,286	21,856
キャピタル収益	3,195	9,422
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	0	52
金融派生商品収益	—	—
為替差益	3,036	8,574
その他キャピタル収益	159	794
キャピタル費用	2,690	7,143
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	0	105
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	2,690	7,038
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	505	2,278
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	8,791	24,135
臨時収益	0	10
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	10
個別貸倒引当金戻入額	0	0
その他臨時収益	—	—
臨時費用	10	—
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	10	—
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△10	10
経常利益 A + B + C	8,780	24,145

その他基礎収益等の内訳

（単位：百万円）

	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間
その他基礎費用	159	794
為替に係るヘッジコスト	159	794
その他キャピタル収益	159	794
為替に係るヘッジコスト	159	794

（注）基礎利益の見直しに伴い、2022年度第1四半期の開示から、為替に係るヘッジコストに関して、経常利益の内訳を変更しております。なお、2021年度第3四半期累計期間の数値についても、同様の基準に変更しております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2021年度末	2022年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	149,928	178,020
資本金等	86,081	112,942
価格変動準備金	3,662	3,782
危険準備金	4,094	4,084
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	△1,474	△5,635
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	6,885	5,611
負債性資本調達手段等	25,000	25,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	25,678	32,235
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	39,542	45,465
保険リスク相当額 R ₁	148	135
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	32	29
予定利率リスク相当額 R ₂	24	24
最低保証リスク相当額 R ₇	18	28
資産運用リスク相当額 R ₃	38,720	44,517
経営管理リスク相当額 R ₄	778	894
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	758.3%	783.1%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を使用しています。

(参考) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2021年度末	2022年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	149,675	177,673
資本金等	85,943	112,692
価格変動準備金	3,662	3,782
危険準備金	4,094	4,084
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延 ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合 100%)	△1,474	△5,635
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合 計額	△114	△96
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	6,885	5,611
負債性資本調達手段等	25,000	25,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性 資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	25,678	32,235
リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{R_1^2+R_5^2+R_6+R_3})^2+(R_2+R_3+R_7)^2+R_4+R_6}$ (B)	39,144	45,067
保険リスク相当額 R ₁	148	135
一般保険リスク相当額 R ₅	—	—
巨大災害リスク相当額 R ₆	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	32	29
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R ₉	—	—
予定利率リスク相当額 R ₂	24	24
最低保証リスク相当額 R ₇	18	28
資産運用リスク相当額 R ₃	38,330	44,127
経営管理リスク相当額 R ₄	771	886
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	764.7%	788.4%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出
しています。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を使用しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末
個人変額保険	1,201	1,194
個人変額年金保険	38,577	26,950
団体年金保険	—	—
特別勘定計	39,778	28,144

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険（有期型）	—	—	—	—
変額保険（終身型）	0	2,963	0	3,015
合 計	0	2,963	0	3,015

・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額年金保険	3	36,245	3	29,692
合 計	3	36,245	3	29,692

8. 保険会社及びその子会社等の状況

子会社として保険代理店PGフレンドリー・パートナーズ株式会社を保有しておりますが、子会社の特性並びに規模を考慮し、当企業集団の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいことから、連結財務諸表は作成していません。